

施工証明書

<お客さま>

様

当社が施工いたしました電気設備について、関係諸法令に適合した施工であることを証明いたします。

サービス区	お客さま番号	契約種別	申込種別

証 明 者	[施工電気工事店]			印		
	所在地					
	電話番号					
	登録(届出)番号	県電気工事工業組合登録番号				
証 明 設 備	[主任電気工事士]	作 業 者	氏名	免状No.	氏名	免状No.
	氏名		氏名	免状No.	氏名	免状No.
	第一種・第二種 免状No.					
	契約種別	電灯・電力・深夜・臨時	契約容量	A	電気方式	V
	工事種別	新設・増減設・変更・その他		KVA	相	線式 /
	お客さま (被証明者)	市 郡			氏名	
	所在地 (住所)	市 郡			電柱No.	
	工事着工	年月日	工事完了	年月日	送電	年月日
					戻送電	年月日

※証明する設備の範囲は、別添の設計図(配線図)に示す電気設備です。

自主点検		お客さまへの引き渡し前に、電気設備の技術基準(省令)に沿った設備であることを以下の通り確認いたしました。					
		点検項目	結果	点検項目	結果		
1	絶縁(配線)	回路の絶縁抵抗は十分か		6	配線器具 (材料)	必要箇所に漏電遮断器を取付けてあるか	
2	絶縁(機械器具)	機械器具の絶縁は十分か				漏電遮断器のテストをしたか	
3	配線 (屋内配線)	使用電線は適切か		7	配線器具 (その他)	漏電遮断器の取付は適正か	
		配線方法は適正か				モーターの保護装置は適正か	
		充電部が露出していないか				開閉器の容量、取付方法は適正か	
		電線と他物の離隔は十分か				充電部が露出していないか	
4	配線 (その他配線)	ラス・トタン貫通部の防護は十分か		8	接 地 工 事	器具は破損していないか	
		使用電線は適切か				器具は正しく取付けられているか	
		配線方法は適正か				接地は取付けてあるか	
		充電部が露出していないか				接地線の保護等工法は適切か	
5	コード配線	電線と他物の離隔は十分か		9	そ の 他	接地抵抗値は適切か	
		ラス・トタン貫通部の防護は十分か				引込小柱の施設は適切か	
		屋内配線にコードを使用していないか		10	端 子 締 付	単三開閉器類の端子締付けは良いか	
点検実施者		点検実施年月日		絶縁抵抗値 測定記録		設計図当該箇所に直接記入	
		年月日					

※自主点検は電気工事業法による規制はもとより、施工時の見落とし作業、手直し作業の防止を図り、工事品質を向上させるために
行っております。

お客さまが電気設備を新設、変更したときには、北陸電力送配電または国に登録された調査機関が、電気事業法(57条他)に基づき、電気設備の技術基準に適合しているか調査します。
調査の結果は、「お客さま電気設備安全調査のお知らせ」に記載されております。

施工証明書

<お客さま>

様

当社が施工いたしました電気設備について、関係諸法令に適合した施工であることを証明いたします。

サービス区	お客さま番号	契約種別	申込種別

証明者	[施工電気工事店]				印			
	所在地							
	電話番号							
	登録(届出)番号		県電気工事工業組合登録番号					
[主任電気工事士]	氏名		氏名		免状No.			
	氏名		氏名		免状No.			
証明設備	契約種別	電灯・電力・深夜・臨時		契約容量	A	電気方式	V	V
	工事種別	新設・増減設・変更・その他			KVA	相	線式	/
	お客さま(被証明者)	市		氏名				
	所在地(住所)	市		電柱No.				
	工事着工	年月日	工事完了	年月日	送電	年月日	仮送電	年月日

※証明する設備の範囲は、別添の設計図(配線図)に示す電気設備です。

自主点検	お客さまへの引き渡し前に、電気設備の技術基準(省令)に沿った設備であることを以下の通り確認いたしました。				
	点検項目	結果	点検項目	結果	
1	絶縁(配線)	回路の絶縁抵抗は十分か	6	必要箇所に漏電遮断器を取付けてあるか	
2	絶縁(機械器具)	機械器具の絶縁は十分か		漏電遮断器のテストをしたか	
3	配線(屋内配線)	使用電線は適切か	7	漏電遮断器の取付は適正か	
		配線方法は適正か		モーターの保護装置は適正か	
		充電部が露出していないか		開閉器の容量、取付方法は適正か	
4	配線(その他配線)	電線と他物の離隔は十分か	8	充電部が露出していないか	
		ラス・トタン貫通部の防護は十分か		器具は破損していないか	
		使用電線は適切か		器具は正しく取付けられているか	
		配線方法は適正か		接地は取付けてあるか	
5	コード配線	充電部が露出していないか	9	接地線の保護等工法は適切か	
		電線と他物の離隔は十分か		接地抵抗値は適切か	
6	端子締付	ラス・トタン貫通部の防護は十分か	10	引込小柱の施設は適切か	
		屋内配線にコードを使用していないか		単三開閉器類の端子締付けは良いか	
点検実施者	点検実施年月日	年月日	絶縁抵抗値	測定記録	設計図当該箇所に直接記入

※自主点検は電気工事業法による規制はもとより、施工時の見落とし作業、手直し作業の防止を図り、工事品質を向上させるために行っております。

お客さまが電気設備を新設、変更したときには、北陸電力送配電または国に登録された調査機関が、電気事業法(57条他)に基づき、電気設備の技術基準に適合しているか調査します。調査の結果は、「お客さま電気設備安全調査のお知らせ」に記載されております。

施工証明書受け取りご確認		
建築会社・工務店さま(ご署名)	年	月 日
お客さま(ご署名)	年	月 日

※この証明書は、「電気工事業の業務の適正化に関する法律」による帳簿を兼ねます。(5年間保存)

施工証明書

<お客さま>

様

当社が施工いたしました電気設備について、関係諸法令に適合した施工であることを証明いたします。

サービス区	お客さま番号	契約種別	申込種別

証明者	[施工電気工事店]		所在地		電話番号		登録(届出)番号		県電気工事工業組合登録番号		印
	[主任電気工事士]		作業者	氏名	免状No.	氏名	免状No.				
	氏名			氏名	免状No.	氏名	免状No.				
	第一種・第二種 免状No.										
証明設備	契約種別	電灯・電力・深夜・臨時		契約容量	A	電気方式	V	V			
	工事種別	新設・増減設・変更・その他			KVA	相	線式	/			
	お客さま(被証明者)	市	郡	氏名							
	所在地(住所)	市	郡	電柱No.							
	工事着工	年月日	工事完了	年月日	送電	年月日	仮送電	年月日			

※証明する設備の範囲は、別添の設計図(配線図)に示す電気設備です。

自主点検	お客さまへの引き渡し前に、電気設備の技術基準(省令)に沿った設備であることを以下の通り確認いたしました。														
	点検項目			結果	点検項目			結果							
1	絶縁(配線)	回路の絶縁抵抗は十分か			6	配線器具(材料)	必要箇所に漏電遮断器を取付けてあるか		7	配線器具(その他)	漏電遮断器のテストをしたか				
2	絶縁(機械器具)	機械器具の絶縁は十分か					漏電遮断器の取付は適正か				閉閉器の容量、取付方法は適正か				
3	配線(屋内配線)	使用電線は適切か		4	配線(その他配線)	充電部が露出していないか		8	接地工事	接地は取付けてあるか		9	その他	引込小柱の施設は適切か	
		配線方法は適正か				器具は破損していないか				器具は正しく取付けられているか					
		電線と他物の離隔は十分か				ラス・トタン貫通部の防護は十分か				接地線の保護等工法は適切か				接地抵抗値は適切か	
4	配線(その他配線)	使用電線は適切か		5	コード配線	屋内配線にコードを使用していないか		10	端子締付	単三開閉器類の端子締付けは良いか					
		充電部が露出していないか				絶縁抵抗値	測定記録			設計図当該箇所に直接記入					
点検実施者		点検実施年月日		年月日											

※自主点検は電気工事業法による規制はもとより、施工時の見落とし作業、手直し作業の防止を図り、工事品質を向上させるために行っております。

お客さまが電気設備を新設、変更したときには、北陸電力送配電または国に登録された調査機関が、電気事業法(57条他)に基づき、電気設備の技術基準に適合しているか調査します。調査の結果は、「お客さま電気設備安全調査のお知らせ」に記載されております。

施工証明書受け取りご確認	
建築会社・工務店さま(ご署名)	年 月 日
お客さま(ご署名)	年 月 日

電気設備図面（設計図，配線図）

お客さま名	サービス区	お客さま番号	契約種別	申込種別